

「スポーツ」による都市魅力創造戦略

2016年5月30日

追手門学院大学
巽樹理

具体的な3つの提案

1. スポーツと親和性が高い都市の創造

2. 人材育成(教育)

3. 産(民)官学の連携

スポーツと親和性が高い都市の創造

子ども

高齢者

障がい者

子どもを持つ親

病気と闘う人

する



最も高い参加率を誇るスポーツ活動は？

ウォーキング・散歩

みる



スポーツ・運動を行った場所？

道路や遊歩道

支える



歩道橋の段差解消、自転車専用道路の設置
マラソン・ウォーキングなどのイベント拡充

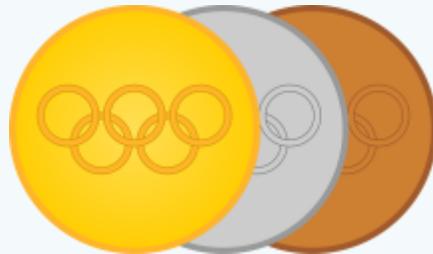
具体的な3つの提案

1. スポーツと親和性が高い都市の創造

2. 人材育成(教育)

3. 産(民)官学の連携

夢授業



オリン
ピズム

オリン
ピック
の価値

教育的
価値

フェア
プレー

オリン
ピック
精神

スポー
ツマン
シップ



自らの
体験談

要望に合わせた内容の提供



小



中・高

現状＋他のオリンピックとの情報共有・向上、
オリンピックムーブメント教育冊子作製



大学

大阪府内の「スポーツ」「体育」系学部との連携
具体的に
次世代を担うスポーツ指導者（スポーツ関係者）
に対して、ANプログラム（単位認定）を導入

講話

陸上

水泳

パラ

卓球

バスケ

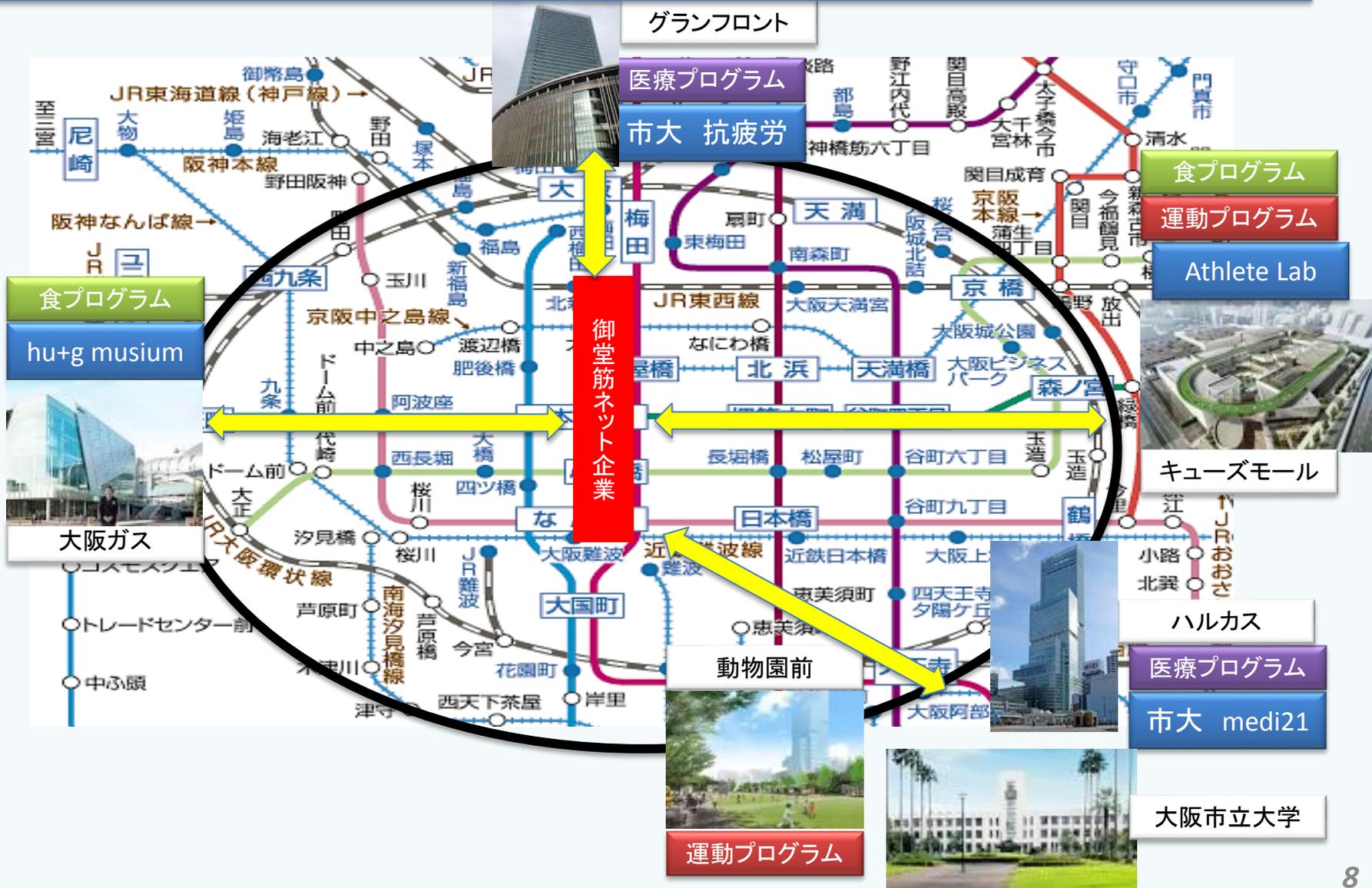
トレー
ニング

具体的な3つの提案

1. スポーツと親和性が高い都市の創造
2. 人材育成(教育)
3. 産(民)官学の連携

大阪の市民、企業市民に健康を

「イベントの主役」よりも、「まちづくりのプロデューサー」に



社会連携のハブになること

- ・産官学民の連携のハブになること
- ・関西ワールドマスタースズなど、みる、するスポーツの旗振り役となること

